

事務事業名		消防団運営事業		目標設定日	平成29年3月1日
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	部・局	消防部
	政策	02	消防・救急体制の充実	課・室	消防課
	施策	01	消防体制の充実	係	消防係
予算体系	会計	一般会計		内線電話	22-3386
	款	9款	消防費	実施計画	
	項	1項	消防費	計上	
	目	2目	非常勤消防費	実施期間	
				合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	消防団員		意図（どのような状態にしたいのか）	消防団員として必要な基礎知識・専門知識及び技能を取得し、災害に対処するため各種訓練等を行い、消防団組織の強化を図る。
	現状・課題	近年、火災をはじめ異常気象による災害も複雑・多様化してきており、災害時の初動対応で重要な役割を担う常備消防や消防団の体制強化を図るなど、さらなる消防力の強化が求められている。			
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	消防組織法			
事務事業概要	各種研修・訓練を行うとともに、団員個々の安全装備品等の整備				
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容			活動量	
	消防団員各個訓練、部隊訓練			2回	
	消防学校入校研修			4科	
	消防団員退職報償金支給			全該当者	
	消防団員結婚支援事業			1回	
新基準防火衣一式、消防救助用半長靴等			26着、120足		

事務インプット	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円	43,157,000	42,639,000
補正予算		円			—
合計		円	43,157,000	42,639,000	46,787,000
決算（見込）額 A		円	36,890,236	42,639,000	—
財源内訳	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円	18,566,694	22,400,000	22,982,000
	H29は予算額 一般財源	円	18,323,542	20,239,000	23,805,000
正規職員数		人	0.40	0.40	0.50
人件費 B		円	2,644,400	2,642,800	3,303,500
総事業費 A+B		円	39,534,636	45,281,800	50,090,500
市民1人当たりコスト		円	898	1,036	1,155

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
消防団員各個訓練、部隊訓練		維持	目標	800	人	800	人	800	人
			成果	768	人	780	人	—	
消防学校入校研修		維持	目標	30	人	30	人	30	人
			成果	33	人	24	人	—	
成果指標と目標値の設定理由	教育訓練や研修の充実を進め消防団の充実強化を図るため。								

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き各種訓練・研修を行い、防災能力の向上に努める。また、消防団員の勤務年数に応じた退職報償金の支給を行う。						

